

「1950年代教育史」研究部会（第14回）

日時：2017年4月14日（金）13:00～15:00

場所：野間教育研究所 2F 閲覧室

出席：米田俊彦・大島宏・須田将司・鳥居和代・西山伸 兼任研究員

吉久知延所長・金沢千秋・川上智子

内容：（1）米田氏作成の『「1950年代教育史」研究部会設定の趣旨について』文章確認と修正

（2）鳥居和代氏研究報告

◆「1950年代の千葉県における子どもの長期欠席問題と基地問題—作業のこれまでとこれから—」

1. これまでの作業まとめ

- ・ドキュメンタリー映画『九十九里浜の子供たち』製作の東映教育映像部へ訪問
- ・千葉県、銚子市、旭市での調査：輔導学級を運営していた中学校への資料調査・卒業生への聞き取り、市の広報調査。県議会議事速記録調査。千葉県内の長欠対策教員・基地対策教員の配置の地図作成

2. これからの作業

- ・千葉県での調査を進める
- ・総合教育センターへの資料調査、九十九里中学校の学校文書調査
- ・県沿岸漁業の実態分析
- ・1950年代、県内の長期欠席児童生徒状況の統計データの整理
- ・戦前の千葉県漁業地域の高等小学校・青年学校の就学状況と戦後50年代の長欠状況とのつながりを調べる
- ・先行研究の検討：50年代に研究していた富田竹三郎氏他

（3）西山伸氏研究報告

◆天野郁夫著『新制大学の誕生』の講読

- ・『大学の誕生』（2009）、『高等教育の時代』（2013）に続く3部作の3作目
- ・『日本の教育史学』次号の図書紹介原稿より
- ・戦前・戦後の連続性
- ・素材としての教育刷新委員会会議録や学校沿革史
- ・誰も満足しなかった改革
- ・その他、若干の事実誤認について